

『明るい未来につながる生活の変化や兆し』について

暮らしの中で明るい未来につながるような生活の変化や兆しについてお答えください。

●:男性 ○:女性 ()内は年齢

- 国産商品への需要の高まり (28)
- 皆が、今の政治はおかしいと思うようになってきた事 (30)
- 周りで妊娠する人が、ここ数年で急に増えてきた (30)
- 今はまだ少ないが、環境に配慮したサービスや商品が増えてきている事。エコバッグ、エコカー (27)
- ガソリンが4月1日から、25円値下がる！！ (26)
- 子供が産まれる事。それが一番 (33)
- 採用拡大。自分の時はとても厳しい時だったので、少しだけ明るくなったような気がする (34)
- 食の安全性を重視し、少々値段が張っても国産を選択するようになった (30)
- 小さな子供が街に増えている。家の中に留まらず、外に出て親子でいろいろな事を行う事で社会のシステムが整うと思う (31)
- 「ロハス」「シンプル」「エコ」「もったいない」といった言葉が日常的に使われるようになり、行動を起こしやすくなった(「節約」「ケチ」だと、何となく悲しい…) (38)
- バイト扱いだった長女の正社員採用が決まった (40)
- 家の近くに、大きな道路が開通する計画がある (40)
- 子供が今年の春から幼稚園に通うようになります。子供の成長こそ、自分の明るい未来であってほしい (38)
- 中国産の食品離れで、日本人の食に対する意識が良い方向に変わりつつあると思う (35)
- エコや省エネ、ロハスといった地球環境への関心が強まっているのは必然ではあるが、希望とも思える (36)
- TVを消す事が多くなり、会話の機会が増えた (41)
- 8歳と4歳の子供が、着実に成長している事。未来は子供に託すしかない為、大人はしっかりと愛情を注いで、躾と教育をすべき (42)
- 少しずつだが、「エコ」への関心が高まっている。車、スーパーのレジ袋有料化拡大とか (50)

- 買い物にマイバッグ(エコバッグ)を使っている。昭和30～40年代頃の買い物に戻れば、手作り料理が増えるのでは (50)
 - 中国毒ギョーザのおかげで、国産食品の見直しが始まった事。これを機に、国も本腰で自給率アップを目指せ (44)
 - この年で、3人目の子供が産まれた。家計の負担や手間もかかるが、少子化にささやかな抵抗をしているようだ。子供がいなきゃ未来はないよ！ (44)
 - 暫定税率が下がれば、良くなるかもしれない。日本人は知恵があるから、ないならないなりに再考できる。良い機会として、無駄を除いてほしい (51)
 - 小さな事でも省エネに心がけ、町会のリサイクルにも協力。ペットボトルはリサイクル。スーパーではマイバッグ。気がついた事はやりましょう (51)
 - それほど明るくもないですが、庭のスペースを利用して家庭菜園でもと、準備中です。自分でできる事は少しずつでも始めようと思う (56)
 - 5年くらい前に入社した契約社員十数名が、正社員に昇格した (60)
 - 何たって道路特定財源が廃止となれば、地方が活性化する (60)
 - ガソリンの価格が4月から値下がりするようなので、家計的にはやや明るい兆しと思われる (60)
 - 省エネの習慣が当たり前になり、ものの大切さが分かり、未来に良い変化だと思う (59)
 - 一番下の子供が大学受験の時期となり、ハッキリと自分の進むべき方向を見出そうと努力し始め、頼もしくなってきた (56)
 - 息子から聞いた話だが、最近、若い人達の間でボランティアに参加する人が増えたらしい。人とのつながりを重視するようになったのではないか (54)
 - 国産食品に目が行き、物価は高くなるが、食べ残しが減って、健全な日本に変化していく可能性が出てきた (61)
 - 役人天国・土建国家の悪さや歪みが大きく取り上げられ、隠れていた部分が出てきた。まだまだあるはずである。明るい兆しが見えてきた (62)
 - 娘が一人、結婚する。30歳になっても結婚する気配がなかったが、これで一安心 (63)
 - ガソリンの暫定税率が廃止されれば、例え一ヶ月でも生活が楽になる。食料品等の値上げラッシュに悲鳴を上げているのに、政府の無策に腹が立つ (63)
 - 国内での生産する食物を、皆が見直している。外国に頼らない (72)
- エコについて皆が目を向け始めて、企業の取り組みよりも、個人が頑張っているところ (23)
 - 現在は契約社員ですが、近いうち正社員に、とは言われた (35)
 - レジ袋削減に取り組むスーパーが増え、エコバッグが定着しつつある事 (40)
 - 一人っ子が増えているせいか、近所の子供達が連れ立って遊ぶのをよく見かける。そのせいか近所の付き合いが昔のようになっている気がする (38)
 - 値上がりの上昇で最近、何事も量より質と考え、いいものを大事に使用するようになった (39)
 - 私の周りは「子供は作らない派」が多かったが、2～3人と出産する友人が増えた。出生率も、支援や政策次第でかなり増えそう (33)

- 生活費が上がっているが、みんな工夫してやっている。私の周りでは子供が3人いる人が多い。明るい未来につながっている (30)
- 子供が産まれた事によって、こんな世の中でも明るい生活になっていくと思う (28)
- 子供の成長。ついこの前、2歳半の娘のオムツが取れました。「あ～大きくなったなあ」と感動。子供の成長こそ、明るい未来 (25)
- ベビーブームのような気がします。周りで3人子供が欲しいと言っている人も多いし…。自分も3人目が欲しいと思ってます (28)
- 今年40歳になるけれど、同級生の出産ラッシュ。それから保育園の送迎で、以前よりパパの比率が上がってます (39)
- 近所の人達とのコミュニケーションが活発になってきた (39)
- 私も含め、今年前半に出産する人が周りに4人。少子化と言われているが、何となく明るいニュース (38)
- スーパーでエコバッグを利用している人が増えてきた事 (38)
- 子供が学校でエコやリサイクルの事を学んできて、随分と気にするようになった。こういう子供達が大人になれば、住環境も良くなると思う (36)
- エコに対する意識が、ゆっくり浸透してきているのを感じる (34)
- 私の周囲(会社の同僚や後輩)では、ちょっとした出産ラッシュです。少子化の世の中で嬉しい事です (41)
- 昔は高いと感じていた自然食品が、今では安全・安心を買うという事で、それほど抵抗なく食卓に上るようになりました (42)
- 孫ができます。3人の娘がいる中で、真ん中の子供に赤ちゃんが。母親になる娘は、まだ18歳。でも年齢関係なく、頑張って元気な子を産んでほしい (48)
- 昨年4月に新入社員となった息子が、この1年でしっかり地に足を着け、社会人として日に日に自信に満ちてくる後ろ姿を見送る時 (50)
- 花粉のないスギが開発されたというニュースを聞いた (50)
- 新興住宅街なので、子供やベビーを連れた人が本当に多い。明るい未来があるような気がする (52)
- 最近、妊婦さんホルダーをカバンにつけている女性を目にします。電車のシルバーシートにも貼ってありました。子供を産んで育てやすい環境になってきている事を感じ、微笑ましいです (52)
- ねじれ国会！長い目で見れば、そのツケは国民に返ってくるが、与党にこれだけノーを突きつけてきた野党は、何年もなかったのではないか。ノーを大っぴらに言える事は、国民が問題意識を持つ刺激材料だと思う (58)
- 一人娘が社会人になり、親の役目は一段落。これからは人生の楽しみにお金を使っても良くなった。ウキウキする (57)
- 何でも値上がりして、今まで気にせず水・ガス・電気を使い、まだ使えるのに捨てたりしていましたが、省エネに心がけるようになった (36)
- 長い間フリーターを続けていた子供が、資格を取るべく勉強を始めた。3級を取って、次は2級と頑張っている (56)
- 暗いニュースばかりで全く希望もないですが、庭に植えたスイセンのつぼみが膨らみ、花の咲くのが楽しみです (56)
- エコに関する情報が多く、努力している人が多くなってきているように思う (61)
- 昨年から今年の中国ギョーザと食に対する不安が一挙に出てきた事が、むしろ食物に対する厳しい目を養う結果となっている。食の安全に目を向ける事は良い事と思う (61)

- パートとはいえ、30年続けた仕事が5月で終わる。時間はたっぷりあるので、家の中や小さな庭に目を向けて、身の回りのものを大切に、居心地の良い生活を工夫したい (65)
- 個人的な事ではあるが、去年から今年にかけて我が家でも友人・知人でも孫の誕生が相次いだ事。新しい生命の誕生は、明るい未来を感じさせてくれる (67)
- 3月からピアノのレッスンに行っています。上手になって発表会に向かって頑張ろう！！ (66)
- 値上がりしても安全なものを食し、手に入れようと思う事が良い生活環境を作っていくようになると思うので、中国ギョーザの件もあって良かったかも (71)
- 子供も独立し、老夫婦2人だけで年金内で何とかゆとりの生活が営める。自分だけの事を視野に入れてケチケチ生活にもゆとりを (70)

生活総研では、独自の調査パネル「生活発見パートナーズ」を対象に、様々なテーマについて生活者の言いたいことや思っていることを調査しています。本資料は、その結果のトピックスをお伝えするものです。

【調査概要】

調査対象者：生活総研パネル「生活発見パートナーズ」18歳～75歳男女

サンプル数：413人

調査地域：首都圏

調査方法：郵送法

※その月の回収状況によって、有効回収数、年齢分布は異なります。